



ひがしまつやま
キッズ集合!

おしえて『文化財』

オシッサマ(古凍)



地区内のすべての家(不幸のあった家は除く)を回ります。昔は土足で家の中まで入りましたが、今は玄関で行事を行います。

これは病気や悪霊を祓う力があると信じられている獅子頭をささげ持って、村中及び各家を残らずに祓ってまわる行事です。神霊の宿った獅子頭を尊称して「お獅子様」と呼ばれるのが一般的ですが、古凍では「オシッサマ」と呼ばれています。疫病などが蔓延しやすい夏に向けて行われるもので、古凍では4月15日に近い日曜日に行われます。

鷲神社の宮司と、行事・当番が長さ4~5メートルの緑と白の布を付けた雌雄一對の獅子頭を担いで地区内を1軒ずつまわって祓いを行います。この行事に、市無形民俗文化財の「古凍の祭りばやし」が音を添えます。午前10時30分頃鷲神社を出発し、夕方までかかって各家をまわりきると、根岸沼に向かい、獅子頭を外に向けて口をパクパクさせる所作をもって回を地区外に吐き出させます。そして御幣とお賽銭を乗せた棧俵を沼へ流し行事が終了します。



途中、接待を受ける家では、お獅子様もお休みいただきます。



古凍の祭りばやし獅子巡行についてまわります。



最後に村中から集めた厄を、村境で外に向かって吐き出します。

問
埋蔵文化財センター
27-1-0333 FAX 27-1-0334

梶田先生と振り返る思い出の一コマ

Vol.48

1954(昭和29)年7月1日、松山町、大岡村、唐子村、高坂村、野本村が合併して誕生した東松山市は、2024(令和6)年に市制施行70周年を迎えました。同年6月30日(日)に行われた市制施行70周年記念式典では、市政へ多大な貢献をされた功労者への表彰が行われました。また、大野元裕県知事をはじめとする来賓からの祝辞のほか、姉妹都市であるナイメーヘン市(オランダ)や原州市(韓国)の市長、ノーベル物理学賞受賞者で東松山市名誉市民でもある梶田隆章先生からのメッセージが披露されました。

市制施行70周年を記念して、市内で様々なイベントが開催されたよ。



記念式典当日には、東松山市の歴史を記した「東松山市の歴史(続巻)」が発刊されたよ。



市制施行70周年記念式典

2024(令和6)年



キャラクター紹介

市内の小・中学生に配布された学習漫画「漫画でわかる 梶田隆章先生とニュートリノ」のキャラクターたちです。

ニュートリノ三兄弟



電ちゃん ミューやん タウっち

梨花(姉)



歩(弟)



梶田隆章先生



東松山市生まれ。東京大学宇宙線研究所教授。1998年にニュートリノ振動の発見を発表。2015年にノーベル物理学賞を受賞。

